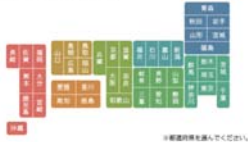


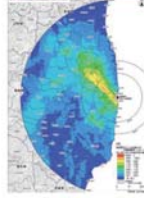


#### 放射線量測定マップ

全国の放射線モニタリング結果をマップ形式で閲覧できます。  
現在位置を中心とした検索も可能です。



※詳細情報もご覧ください。



#### 放射線量測定マップ

全国の放射線モニタリング結果を  
マップ形式で閲覧できます。

#### 航空機モニタリング

福島県を中心に航空機によるモ  
ニタリングを定期的に実施し、空  
間線量率マップを公表しています。

#### 海洋モニタリング

関係府省庁が海水、海底土  
壌及び海洋生物のモニタリング  
を実施し、測定結果を公表し  
ています。

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報 <https://radioactivity.nsr.go.jp/ja/>

総合モニタリング計画 <https://radioactivity.nsr.go.jp/ja/list/204/list-1.html>より作成

東京電力福島第一原子力発電所事故により環境中に放出された大量の放射性物質について、きめ細かな放射線モニタリングを行うため、原子力災害対策本部に設置したモニタリング調整会議において、総合モニタリング計画を策定し、関係機関や原子力事業者等が連携して、以下のようなモニタリングを実施しています。

- 1) 土壌、水、大気等の環境一般、水環境、海域等について
- 2) 学校等
- 3) 港湾、空港、下水道等
- 4) 野生動植物、廃棄物
- 5) 農地土壌、林野、牧草等
- 6) 水道
- 7) 食品（農・林・畜・水産物）

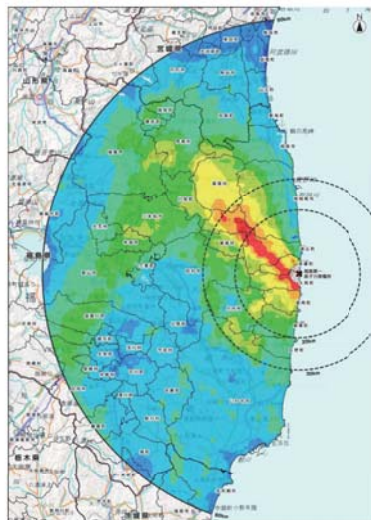
結果は関係機関においてウェブ上に公開し、随時更新していくこととしています。

本資料への収録日：2018年2月28日

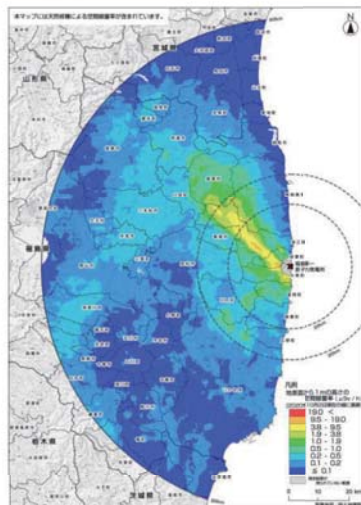
改訂日：2019年3月31日

空間線量率の  
時空間分布

## 80km圏内における空間線量率の分布



文部科学省発表 2011年12月16日

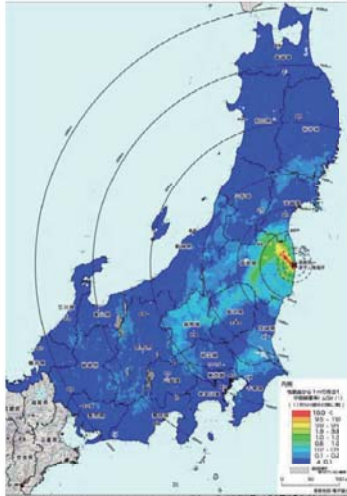
※2020年10月2日現在の値に換算  
原子力規制委員会発表 2021年2月15日

放射性物質による影響の変化を確認するため、東京電力福島第一原子力発電所から80km圏内について継続的に航空機モニタリングが実施され、空間線量率の分布状況、放射性セシウムの沈着状況が調査されてきました。また、80km圏外についても航空機モニタリングにより、放射性物質の影響把握が行われています。

80km圏内における空間線量率は、線量が高い地域（東京電力福島第一原子力発電所から北西方向に伸びる領域）も、低い地域も、年月の経過と共に下がってきていることが確認されました。

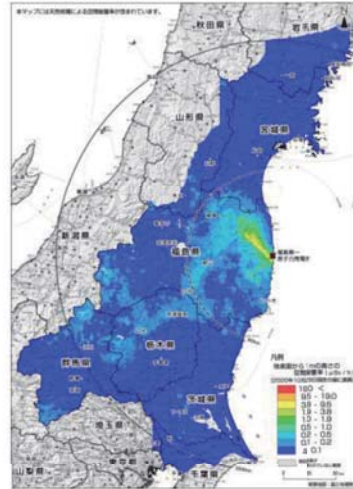
本資料への収録日：2014年3月31日

改訂日：2022年3月31日



※2011年11月5日現在の値に換算

文部科学省発表 2011年12月16日



※2020年10月29日現在の値に換算

原子力規制委員会発表 2021年2月15日

東京電力福島第一原子力発電所から80km 圏内と、80km 圏外の福島県西部、茨城県、群馬県、栃木県、宮城県を中心とした地域について航空機モニタリングを実施しています。

左図は事故から7ヵ月後の2011年11月時点、右図は2020年10月時点の航空機モニタリングの結果です。

福島県及びその近隣県における航空機モニタリングの測定結果について（2021年2月15日）

[https://radioactivity.nsr.go.jp/ja/contents/16000/15597/24/210215\\_15\\_th\\_air\\_jpn.pdf](https://radioactivity.nsr.go.jp/ja/contents/16000/15597/24/210215_15_th_air_jpn.pdf)

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2022年3月31日